

「このまち」で、いつまでも

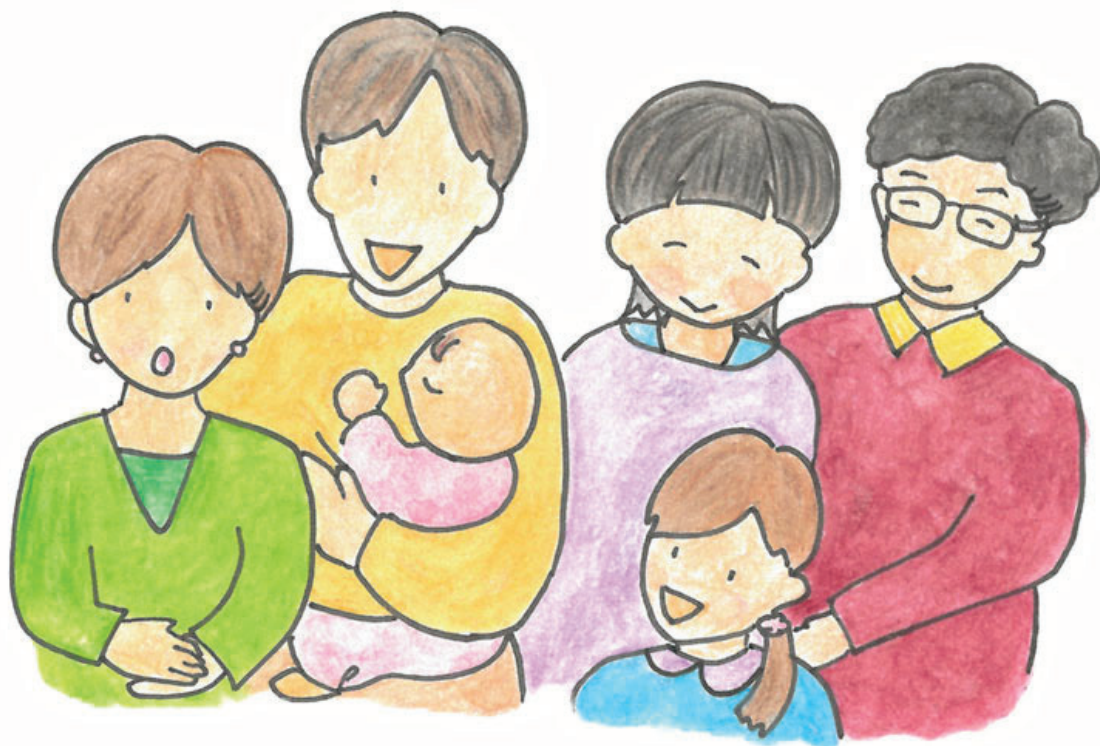
すこやかプラン・川越

川越市高齢者保健福祉計画・
第9期川越市介護保険事業計画

概

要

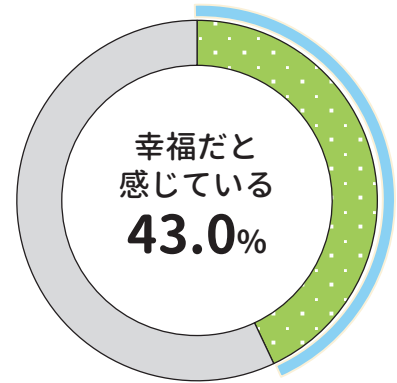
版



住み慣れた地域で、
見守りながら、
支え合いながら、
けんこう
健幸で安心して暮らせる
まちの実現をめざします

様々な取組を進めていくキーワードは
「つながり」です！

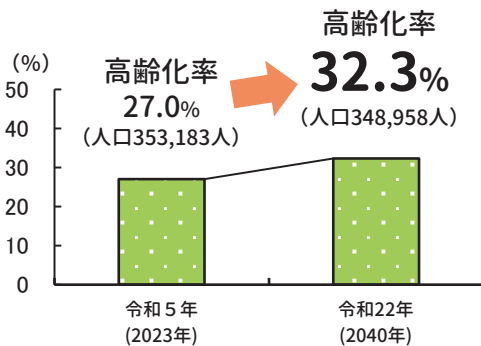
Q 幸福だと感じていますか



川越市の高齢者を取り巻く環境

人口減も見込まれる中、 上昇を続ける高齢化率

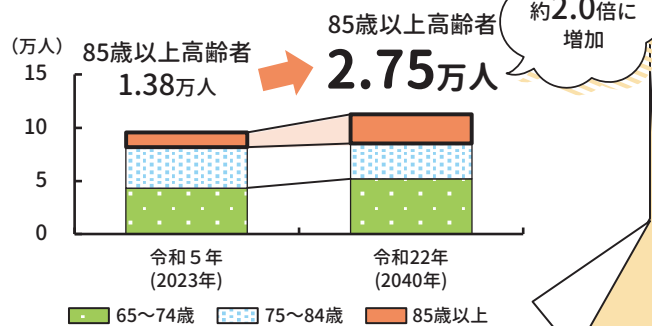
本市の年代別人口の推移



人口は1.1%増、
高齢化率は
5.3ポイント増
の見込み

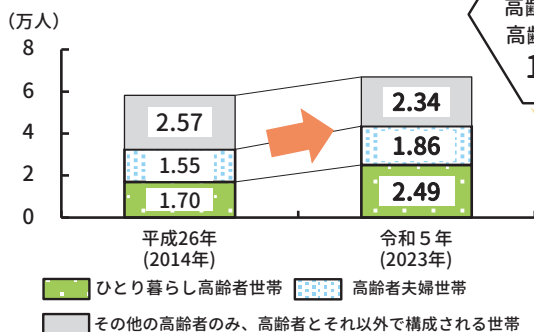
85歳以上の高齢者が急増する時代

年代別高齢者人口の推移



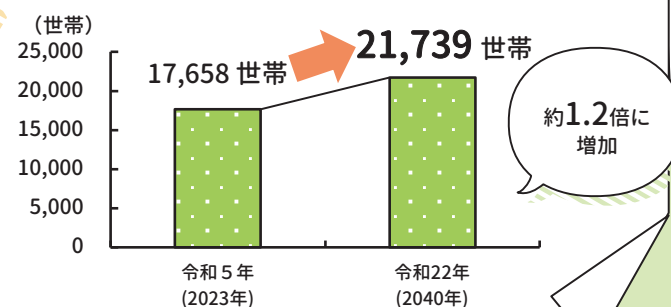
ひとり暮らし高齢者の世帯や 高齢者夫婦の世帯が増加

高齢者がいる世帯の状況



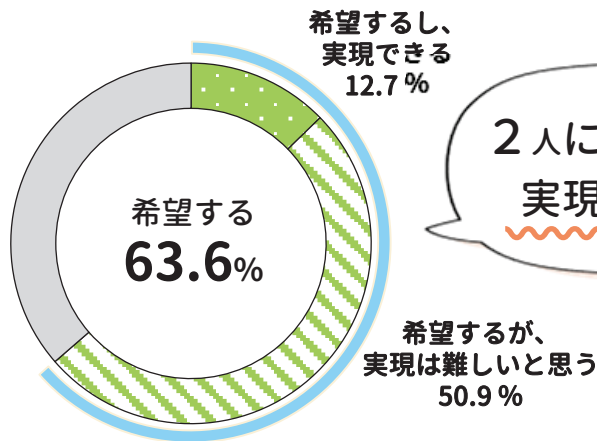
増加を続ける 要介護（要支援）認定者数

要介護（要支援）認定者の将来推計





介護度が重度化したり、最期を迎えるときに自宅で過ごすことを希望しますか



2人に1人は、希望するものの実現は難しいと感じている

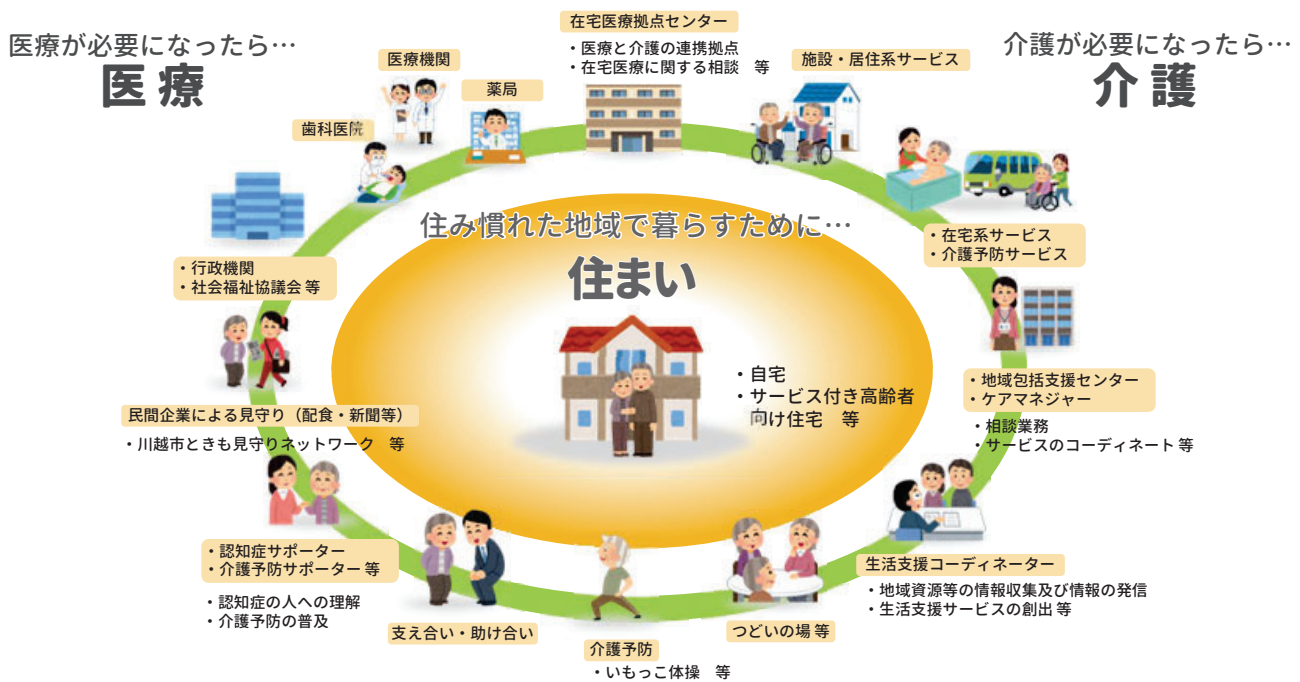
住み慣れた地域での生活の継続を、いかに実現していくのか？

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために地域包括ケアシステムを推進していく必要があります。

地域包括ケアシステムとは

- 地域の実情に応じて、住まい・医療・介護・生活支援・介護予防が切れ目なく一体的に提供される体制のことです。
- こうした取組は、住民をはじめ、事業者や自治会などの地縁組織、ボランティア団体、行政などが、一体となって、地域全体で推進していくことが重要です。

川越市が目指す地域包括ケアシステム(イメージ)



いつまでも元気に暮らすために…
生活支援・介護予防

※ 地域包括ケアシステムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域を単位として想定しています。

厚生労働省老健局資料「地域包括ケアシステムの構築について」を改編

生涯にわたる健幸づくりの推進



目標

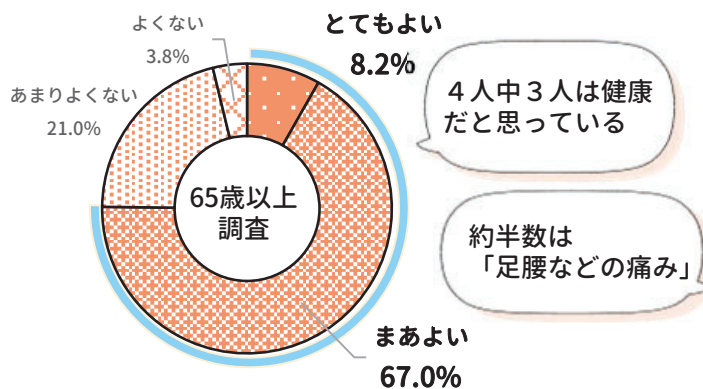
いきいきとした暮らしを送ることができる

高齢者が、住み慣れた地域で、健康でいきいきと充実した生活を送り、一人ひとりが主体的に社会参加することは、生涯にわたり自らの望む生活が送れることにつながります。

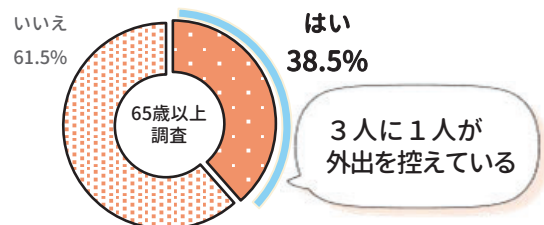
健康寿命の延伸に向けて、高齢者一人ひとりが主体的に健康づくりや介護予防に取り組み、さらに社会参加を通じて役割が生まれ、健康や生きがいを生み出し、それがさらなる活動につながり、コミュニティづくりにも貢献するという健康の好循環の実現が図れるように支援していきます。



Q あなたの健康状態はいかがですか



Q 外出を控えていますか



<外出を控えている理由(複数回答)上位>

- | | | |
|----|--------------|-------|
| 1位 | 足腰などの痛み | 49.4% |
| 2位 | その他※ | 36.4% |
| 3位 | トイレの心配(失禁など) | 16.6% |
| 3位 | 交通手段がない | 16.6% |

※「その他」の内、多くの人が「新型コロナウイルス感染症」と回答

施策の方向性



- 1 生きがいをもっていきいきと生活できている
- 2 健康を維持できている
- 3 再び元気な生活を取り戻すことができている

こんな取り組みをすすめていきます！

● いもっこ体操の普及

介護予防の先導者となる介護予防サポーターの養成や、いもっこ体操を行う自主グループの立ち上げ支援、専門職による出前講座実施による継続活動支援などを行います。

● 情報機器端末等による介護予防ポイント付与事業

スマートフォンアプリを使ったポイント制度により、健康づくりの習慣化やボランティアなどの社会参加の取り組みをすすめていきます。

● 体力測定会の開催

ご自身の体力やフレイルの状態を知り、今後のセルフマネジメントにつながるよう、体力測定会を開催していきます。



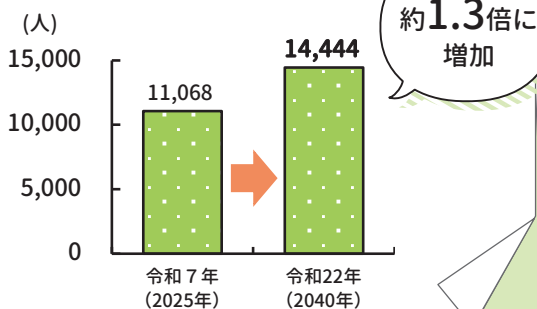


目標

認知症の人とその家族が望む場所で、安心して生活を送ることができる

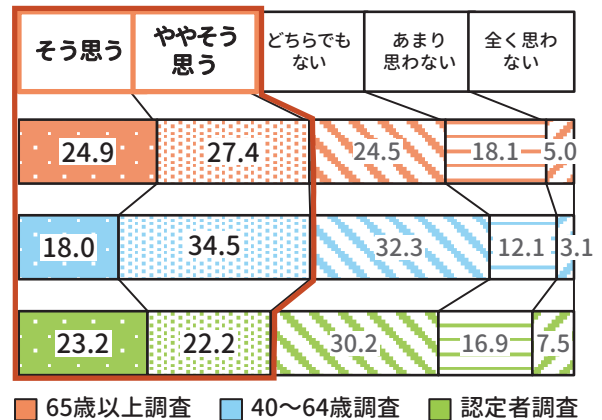
認知症は誰もがなりうるものであり、家族や身近な人が認知症になることなどを含め、多くの人にとって身近なものとなっています。認知症を我が事と捉え、周囲や地域の理解のもと、認知症の本人が希望を持って前を向き、力を生かしていくことで、住み慣れた地域で尊厳を保ちながら自分らしく暮らし続けられるよう、認知症基本法を踏まえながら、地域全体が認知症に関する理解を深め、認知症の人やその家族等介護者が安心して暮らせる「認知症にやさしいまちづくり」を推進します。

川越市の認知症高齢者数の推計



Q 認知症の人も地域活動に役割をもって参加した方が良いと思いますか

単位：%



施策の方向性

- 1 認知症の人とその家族が不安なく生活できている
- 2 認知症に関する気づき・早期発見・早期対応ができている
- 3 認知症になっても自分らしく暮らしていく備えができている

こんな取り組みをすすめていきます！

● 本人ミーティング

認知症のご本人が自身の希望や必要としていることなど本人同士が語り合える場として定期的を開催していきます。

● 認知症サポーター養成講座

認知症サポーターを子どもから大人まで広く養成し、認知症になっても安心して生活できるまちづくりを推進していきます。

● オレンジカフェ

認知症の人を含め、誰もが気軽に集えるオレンジカフェを開催していきます。

● 認知症予防教室

認知症へ備えるための知識の普及啓発を行います。



地域の協力体制の強化



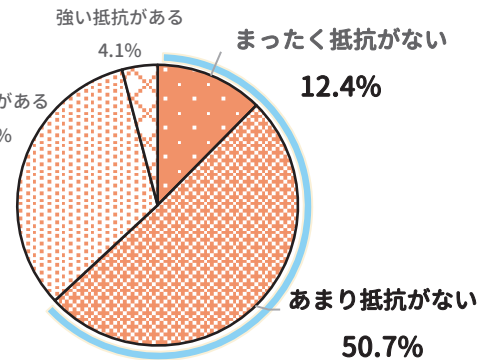
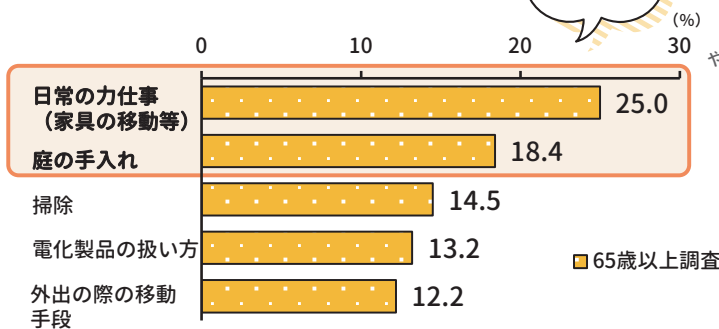
一人ひとりの暮らしに応じた支援を受け、地域での支え合いのもと在宅生活を継続することができる

地域包括ケアシステムは、地域の様々な関係機関や人々が相互に連携して、多様な状況にある高齢者一人ひとりの生活を支え、可能な限り住み慣れた地域で暮らし続けられるようにするためのしくみです。この「地域包括ケアシステム」は市の取組だけでなく、関係機関の連携が重要になります。困ったときの相談体制や専門的支援の充実、地域の見守りや支え合いの推進など、関係機関と連携し、日常生活で支援が必要となっても、地域全体の力で高齢者とその家族等介護者を支える体制の充実を図ります。

Q 日常生活で困っていること
(複数回答)

介護保険制度では担えない
困りごとです

Q 地域の人に頼りにされること
(複数回答)



施策の方向性

- 1 地域で支え合いながら不安なく生活できている
- 2 本人が困ったときに身近なところで声を発信できている
- 3 地域包括支援センターの機能が強化されている
- 4 医療や介護が必要なときに適時・適切なサービスを受けることができている

こんな取り組みをすすめていきます！

● 川越市ときも見守りネットワーク

協力事業者（宅配事業者等）との連携により、地域における見守りの輪を広げていきます。

● めぐり逢エールかわごえ

個人や団体の活動が分野を超えて結びつき、地域課題の解決の一助となるよう、また、活動を広く知ってもらえるような機会をつくっていきます。

● 人生会議普及啓発講座

最期まで自分らしく人生を送るための「こころづもり」を話し合っておくことができるよう、人生会議を普及していきます。



柱Ⅳ

安全・安心な在宅生活の確保



住まい方を選択でき、望む場所で安心して暮らし続けることができる

高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく過ごすためには、住まいをはじめ、暮らしを支える各種サービスや緊急時の体制など、安全・安心して暮らせる生活環境が整っていることが重要です。

必要な人に必要なサービスが適切に提供できるサービス基盤の整備や権利擁護の取組、災害や感染症などの非常時における備えなどの対応の充実を図り、本人が望む場所で望む暮らし方を選択でき、安心して暮らすことができるよう支援していきます。



- 1 本人が望む住まい方を選択できている
- 2 権利が擁護され尊厳のある本人らしい生活ができている
- 3 さまざまなニーズに応じた日常生活の支援を受けることができている
- 4 必要なサービスが必要なときに利用できるように介護サービスの基盤が整っている
- 5 災害や感染症が発生しても高齢者が必要な支援・サービスを受けることができている



柱Ⅴ

持続可能な介護サービス提供の推進



本人の望む暮らしを実現するための支援が提供できている

必要な人に必要な支援が適切に行き渡るためには、ケアマネジメントや介護サービスの質の向上、財源の確保と効果的な使用、担い手となる人材確保と適正な給付費の確保が求められます。

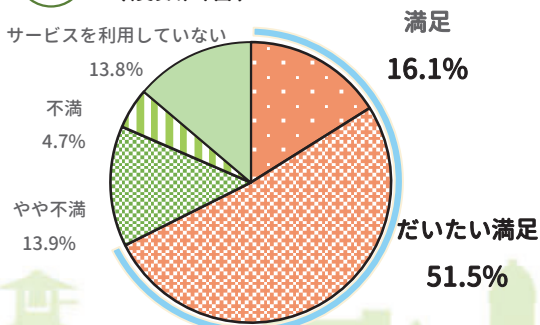
介護保険制度の正しい理解の普及、介護保険サービスの適正な利用や給付の適正化をさらに推進するとともに、事業者の介護人材の確保を支援するなど必要な人に必要な支援が行き渡るための礎を中長期的な視点で築きます。



- 1 本人を主体としたサービスが提供できている
- 2 業務負担軽減及び介護人材の確保ができている
- 3 所得に関わらず利用できるように各種軽減制度を周知できている
- 4 適切な介護保険制度の運営ができている



日常生活で困っていること
(複数回答)



こんな取り組みをすすめていきます！

- ICT等を活用した介護事業所の業務効率化
- 教育現場と連携した介護職場の魅力発信

すこやかプラン・川越

川越市高齢者保健福祉計画・
第9期川越市介護保険事業計画

令和6年3月
川越市

詳細は、「すこやかプラン・川越
川越市高齢者保健福祉計画・
第9期川越市介護保険事業計画」
をご覧ください。



すこやかプラン・川越

検索

発行 川越市

編集 川越市福祉部 地域包括ケア推進課、高齢者いきがい課、介護保険課

〒350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3番地1

TEL 049-224-8811 (代表)

URL <https://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

令和6年3月

イラスト提供 菱沼伸子

